

令和5年12月8日  
港湾局産業港湾課  
海事局外航課

## 本格的なクルーズの受入再開促進や 持続可能なクルーズ振興等を支援します

本格的なクルーズの受入再開促進等を支援するため、令和4年度補正予算事業「クルーズの安全な運航再開を通じた地域活性化事業」の公募(令和5年度第5回目)を開始します。また、持続可能なクルーズ振興に資する取組を支援するため、令和5年度補正予算事業「クルーズ等訪日旅客の受入促進事業」の公募を合わせて実施します。

### 1. 事業概要 ※詳細については添付資料をご覧ください。

令和5年3月より外国船社のクルーズ船の受入れを再開したところですが、観光立国推進基本計画(令和5年3月31日閣議決定)に掲げる、令和7年に「訪日クルーズ旅客を250万人」「外国クルーズ船の寄港回数を2,000回超え」「外国クルーズ船の寄港する港湾数を100港」の目標の実現に向けては、訪日クルーズの本格回復への取組を推進していく必要があります。

また、今後のクルーズの寄港増加により、特定の港湾への寄港集中や、人気のある寄港観光地への旅客のさらなる集中、またクルーズ旅客によるマナー違反等の発生が懸念されていることから、持続可能なクルーズの振興に資する取組を推進していく必要があります。

このため、本格的なクルーズの受入再開促進や持続可能なクルーズ振興に資する取組等を支援します。

今回公募の事業は、以下の事業となります。

- ① クルーズの安全な運航再開を通じた地域活性化事業(別紙1)
- ② クルーズ等訪日旅客の受入促進事業(別紙2) ※新規公募事業

### 2. 公募対象者

港湾管理者、地方公共団体、民間事業者(登録DMO及び候補DMOを含む)、クルーズ振興のための地域の協議会等

### 3. 応募方法・提出先

募集要領を確認いただき、申請書に必要事項を記入し、各地方整備局等または各地方運輸局等に電子メールにより提出下さい(紙媒体の持参又は郵送は不要です)。

※募集要領等掲載 URL : [https://www.mlit.go.jp/report/press/port04\\_hh\\_000433.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000433.html)

### 4. 応募受付期間

令和5年12月8日(金)～令和5年12月27日(水)17:00(必着)

#### 【問い合わせ先】

国土交通省港湾局産業港湾課クルーズ振興室 佐渡、町田

電話 : 03-5253-8111 (内線 46424、46422) (直通) 03-5253-8672

国土交通省海事局外航課 横山、坂内

電話 : 03-5253-8111 (内線 43352、43366) (直通) 03-5253-8620

クルーズの安全な運航再開を通じた地域活性化を促進するため、地方自治体等が行う本格的なクルーズの受入再開促進や訪日外国人観光客が楽しめる国内クルーズの仕組みづくり、新たなクルーズ船受入に向けた安全対策に要する経費の一部を補助する。

## ①本格的なクルーズの受入再開促進

- **港や周遊先におけるクルーズ船寄港に対する理解促進**  
(例:FAMツアーの実施、セミナーの開催 等)
- **感染症対策を踏まえたクルーズ船寄港に係る新たなニーズへの実証的対応**  
(例:検査やチェックイン、CIQ等の手続・ターミナルまでの手荷物等の輸送支援、前後泊パッケージ商品の造成、クルーズ船受入訓練、必要機器のレンタル 等)
- **地域の魅力を活かしたクルーズ寄港促進**
  - ・船内等での寄港地観光の消費喚起スキーム構築 (例:地元食材の活用 等)
  - ・多様な寄港地観光パッケージの創出 (例:離島等を含む広域的なツアー 等)
  - ・デジタル技術を活用した外国人クルーズ旅行客のニーズ分析及びクルーズ旅客の属性に合わせたツアーメニューの造成 (例:AIを活用したニーズ調査 等)

## ②訪日外国人観光客が楽しめる国内クルーズの仕組み作り支援

- 訪日外国人観光客に日本籍船の国内クルーズに乗船してもらうための海外でのプロモーション活動
- 乗船後も快適にクルーズを楽しめる船内コンテンツの充実(食事、イベント、多言語対応等)に向けた調査、商品開発、実証実験等

## ③新たなクルーズ船受入に向けた安全対策

- 各港湾において寄港するクルーズ船の更なる大型化に対応するため、船舶航行の安全性の検証及び現地における安全性の確認を支援  
(例:船舶航行安全委員会の開催、安全性の現地確認)



補助対象者	・港湾管理者 ・地方公共団体 ・民間事業者 ・クルーズ振興のための地域の協議会等
補助率	・1/2以内

## ②クルーズ等訪日旅客の受入促進事業

持続可能なクルーズの振興を目指すため、上質な寄港地観光ツアーを造成することによる訪問観光先の創出と分散化、小規模港湾等における早期の安全性確認による寄港地の分散化、寄港前のクルーズ旅客に対するマナー啓発、地域住民のクルーズ船受入に対応する理解醸成に要する経費の一部を補助する。

### 持続可能なクルーズ振興に向けた課題

今後のクルーズの寄港増加により、特定の港湾への寄港集中や、人気のある寄港観光地への旅客のさらなる集中、また、クルーズ旅客によるマナー違反等の発生が懸念されている。

### 【事業内容】

#### ①上質な寄港地観光造成

「本物」や「特別感」をテーマとした上質な寄港地観光ツアーの造成

(例)FAMツアー、モニターツアー、商談会等



体験型のFAMツアー

訪問観光先の創出・分散化

#### ②船舶航行の安全性確認

小規模港湾等における船舶航行の安全性確認

(例)船舶航行安全委員会の開催  
安全性の現地確認 等



小規模港湾における安全性確認

寄港地の分散化・多様化

#### ③クルーズ客に対するマナー啓発

寄港前及び寄港中のクルーズ旅客に対するマナー啓発

(例)ターミナル等における動画放映、寄港地の看板設置 等



ターミナルにおける動画放映

マナー違反の防止

#### ④地域住民の理解促進

地域住民との協働の強化を通じたクルーズを身近に感じられる取組

(例)フェスタ、船内見学会 等



住民向けフェスタ

クルーズ船受入に対する理解醸成

・補助対象者： 港湾管理者、地方公共団体、民間事業者、クルーズ振興のための地域の協議会等

・補助率： 1/2以内